

創立130周年にあたって



仙台商工会議所は、前身である宮城商法会議所を起源とし、1891年（明治24年）に商業会議所条例に基づいて仙台商業会議所として発足してから、本年で130周年を迎えました。今日まで商工業の発展と地域振興に取り組んでまいることができましたのも、歴代会頭をはじめとする役員・議員のご尽力と、国・宮城県・仙台市など関係機関の皆さまの絶大なるご支援、そして何より、会員である地域商工業者の皆さまのご理解とご協力による賜物であると、心より感謝申し上げます。

この130年という歴史は、経済界の諸先輩方が未来に向けた果敢な挑戦を続け、また、幾多の困難に見舞われるたびに結束力を強め、その難局を乗り越えてこられた、まさに当市の経済発展の歩みそのものであります。

現在、未曾有の大災害となった東日本大震災からの復興の完遂に向かう中で、新型コロナウイルス感染症という世界的災禍が地域経済に大きな打撃を与えています。しかしその一方で、宮城県の「新・宮城の将来ビジョン」や、仙台市の「総合計画」「都市計画マスタープラン」といった新たな指針による地域づくりがスタートしており、宮城・東北の中核都市である仙台的持続的発展に向け、我々は、向かい風にも臆することなく、着実に歩みを進めていかなければなりません。

仙台商工会議所は、地域総合経済団体として、これからも经济社会情勢の変化に適切に対応をしながら、地域商工業者の繁栄と、仙台、そして宮城・東北の未来に向け、全力で取り組んでまいり所存ですので、今後とも皆さまからの倍旧のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

仙台商工会議所 会頭 **鎌田 宏**